

次期の見通し (平成25年3月期)

売上高

1,462億円 前期比 **0.3%増**

「グラクティブ錠」をはじめ、今期順調に推移した新製品が引き続き伸長するものと見込んでいます。一方で、薬価改定や新たな後発品普及促進策によるマイナスの影響もあり、次期の売上高については前期比4億円(0.3%)増の1,462億円を予想しています。

営業利益

327億円 前期比 **13.7%減**

原価率の高い新製品(導入品)の売上比率が一層高まるものと想定しています。また、積極的な研究開発活動などにより、販売費及び一般管理費も増加する見込みですので、次期の営業利益は前期比52億円(13.7%)減の327億円を予想しています。

経常利益

341億円 前期比 **15.7%減**

金利低下による運用収益が減少するほか、営業外費用の増加などもあり、営業外収支が前期比12億円減の14億円程度になるものと見込んでいます。よって次期の経常利益は前期比64億円(15.7%)減の341億円を予想しています。

当期純利益

230億円 前期比 **5.6%減**

保有目的の見直しに伴う投資有価証券売却益7億円の計上を見込んでいます。また税制改正に伴う税金費用の減少も見込まれるため、次期の当期純利益は前期比14億円(5.6%)減の230億円を予想しています。